

共同研究の概要

1. 実態調査の実施

- ▶ 現地での観光に関わる機関からの情報収集により課題を抽出するとともに、各機関との連携・協力を強化し、共同研究による成果（観光振興にかかる施策）の実現を目指します。

2. 観光コンテンツの磨き上げ

- ▶ 道北地域ならではの観光コンテンツをさらに魅力的なものにすべく、地元事業者や関係先と共に問題点・課題の洗い出しから解決策の検討を支援します。

【現在検討している具体的なコンテンツ例】

- ・豊富な自然、登山・トレッキングなどのアクティビティ、ロシア（サハリン）との交流の歴史などを題材とするアドベンチャートラベル
- ・アトピー性皮膚炎の症状改善に効果があることで知られる豊富温泉
- ・小規模学会などのMICE、カーリングなどを題材とするスポーツツーリズム、ワーケーション

3. 道北地域の人材育成を促進する勉強会の開催

- ▶ 観光庁との連携による「観光産業の中核を担う人材育成講座」等に取り組んできた小樽商科大学の社会人向けリカレント教育ノウハウを活かし、道北地区の観光振興に対する関係者の意欲喚起、課題解決に向けた関係機関ネットワーク構築を図るべく、北海道宗谷総合振興局、稚内信用金庫と協力し、勉強会を実施します。

【現在検討している勉強会のテーマ】

アフター・ウィズコロナ、地域連携の取り組み、ガイド育成、二次交通、繁閑対策

4. 研究実施期間

- ▶ 2020年10月1日～2022年3月31日

以上

本件に関するお問い合わせ先

■小樽商科大学

学術情報課 研究支援係 松本 勇、安達陽子 0134-27-5222

■北海道エアポート株式会社

総務・人事部 広報課 佐藤寛康 070-7400-2364
慶長佑亮 070-7401-0578